

日本農学アカデミー 第 22 回総会報告

日本農学アカデミー事務局

第 22 回総会は、令和元年 7 月 21 日 (日) 13 時 00 分より東京大学大学院農学生命科学研究科  
フードサイエンス棟 2 階中島董一郎記念ホールで行われた。

現在数 213、出席会員数は 132 名 (含：委任状 93 名) で総会は成立した。総会では、

- ①平成 30 年度事業報告 (案)
- ②平成 30 年度収支決算 (案)
- ③令和元年度事業計画 (案)
- ④令和元年度予算 (案)
- ⑤第 10 期役員承認
- ⑥特別顧問承認 (報告)

について審議が行われ、①-⑤の議案について承認された。なお、⑥の議案については、総会の  
決議事項であるところ、報告事項として処理したため、来年度、改めて総会承認を受ける手続き  
を行うこととなった。審議終了後、今期で退任される監事と新理事・新監事の挨拶が行われた。

総会に先立ち開催された理事会には、理事 21 名 (含：委任状 3 名)、監事 2 名が出席した。

総会終了後 14 時 00 分より、ミニシンポジウム「情報通信技術の進展と食料・農業・農村」が開  
催された。まず、大政謙次会長 (高崎健康福祉大学農学部長) より「農業・農村の多様性と ICT イ  
ノベーション」と題しご講演いただき、その後、南石晃明氏 (九州大学大学院農学研究院教授)  
より「スマート農業と次世代稲作経営」、高木強治氏 (農研機構農村工学研究部門水利工学研究領  
域長) より「農業水利システムへの ICT 水管理技術の導入——圃場・水利施設連携型水管理制御  
システムの開発を中心に」と題し、ご講演いただいた。その後、中嶋理事の進行のもと、総合討  
論が行われた。今回は、今秋の本シンポジウム (11 月) へ向けた勉強会であったため会員のみ  
案内を出したが、多くの会員の出席があり、活発な議論がなされ盛会であった。

## 日本農学アカデミー第22回総会 次第

1 日時 令和元年7月21日(日)13時00分～14時00分

2 場所 東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟2階

中島董一郎記念ホール

### 3 議案

第1号議案 平成30年度事業報告(案)について

第2号議案 平成30年度収支決算(案)について

第3号議案 令和元年度事業計画(案)について

第4号議案 令和元年度収支予算(案)について

第5号議案 第10期役員承認について

第6号議案 特別顧問の推薦について

その他

### 4 配布資料

資料1 日本農学アカデミー第22回総会 総会資料

1-① 平成30年度の入退会者一覧

1-② 平成30年度収支決算(案)

1-③ 監査報告書

1-④ ミニシンポジウム(案内)

1-⑤ 令和元年度収支予算(案)

資料2 第10期役員名簿(案)

資料3 会長・副会長経験者の特別顧問への推薦について

\* 総会終了後は、次の日程になっております。皆様のご参加をお願い致します。

14:00～17:00 ミニシンポジウム(於:同中島董一郎記念ホール)

17:00～19:00 懇親会(於:同ホール横カフェアグリ)

## 日本農学アカデミー第 22 回総会 総会資料

## 【第 1 号議案】平成 30 年度事業報告（案）について

## 1 会員数の状況：正会員 191 名、特別顧問 11 名、賛助会員 3 団体

(平成 30 年度末現在、年度末退会者数は反映済)

平成 30 年度の入会者 12 名、退会者 17 名（資料 1-①参照）

## 2 ミニシンポジウムの開催

「水産養殖研究の最前線 ―持続可能な養殖業を目指して―」

日時：平成 30 年 7 月 21 日（土）14：30～17：15

場所：東京大学農学部フードサイエンス棟 2 階中島董一郎記念ホール

内容：魚類養殖の現状と課題

竹内俊郎

魚類・水環境のエコインフォマティクス

菊地 淳

養殖業を支える病害防除技術と育種技術の研究開発動向

乙竹 充

## 3 シンポジウムの開催

(1) 「水産養殖研究の最前線 ―持続可能な養殖業を目指して―」

日時：平成 30 年 11 月 3 日（日）13：00～17：15

場所：東京大学農学部弥生講堂

主催：日本農学アカデミー、公益財団法人農学会

後援：東京大学大学院農学生命科学研究科、ワールドウォッチ・ジャパン

内容：持続可能な水産養殖に向けて

伊藤文成

魚類・水環境の恒常性評価と予測科学

菊地 淳

養殖の発展を脅かすもの

良永知義

日本の養殖産業の現状とこれから

伊藤 暁

養殖業の成長産業化を目指して

黒萩真悟

(2) 「自然からの災害に備える」

日時：平成 31 年 3 月 9 日（土）13：00～17：30

場所：東京大学農学部弥生講堂

主催：公益財団法人農学会、日本農学アカデミー

後援：東京大学大学院農学生命科学研究科、ワールドウォッチ・ジャパン

内容：複合災害に対峙する農業施設群による地域減災の実現

毛利栄征

農地・農業用施設の被災状況と災害復旧事業制度

香山泰久

深刻化する土砂災害にどう向き合うか？

堀田紀文

野生動物による農作物被害と異常気象

岡 輝樹

災害に強い養殖業を目指して

北澤大輔

#### 4 学術シンポジウム等の後援及び助成

理事会の承認を受け、次のシンポジウム等の後援及び助成を行った。

(1) 「産業の未来と増養殖の重要性」

日時：平成 30 年 10 月 20 日（土）13：30～17：30

場所：福井県立大学小浜キャンパス

共催：日本農学アカデミー、国立研究開発法人水産研究・教育機構、福井県立大学

後援：福井県、小浜市、小浜キャンパスを育てる会

経費負担：なし

(2) 「2050 年の水産資源を日本の食卓から考える」

日時：平成 30 年 11 月 10 日（土）13：00～17：00

場所：日本学術会議講堂

主催：日本学術会議食料科学委員会水産学分科会

後援：日本農学アカデミー、水産・海洋科学研究連絡協議会 他

経費負担：3 万円

(3) 「農業に役立つ気象情報の利用 ―栽培支援から災害対策まで―」

日時：平成 30 年 12 月 14 日（月）13：00～17：00

場所：気象庁 講堂

主催：国立研究開発法人防災科学技術研究所、気象災害軽減コンソーシアム

共催：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、気象庁 他

後援：日本農学アカデミー、農林水産省農林水産技術会議 他

経費負担：なし

(4) 「先端的フェノタイピング技術の農作物生産への実装」

日時：平成 30 年 12 月 18 日（火）13：00～16：00

場所：豊橋技術科学大学キャンパス

主催：日本学術会議農学委員会農業生産環境工学分科会 他

後援：日本農学アカデミー、日本生物環境工学会、日本農業工学会 他

経費負担：なし

(5) 「東日本大震災に係る食料問題フォーラム 2018」

日時：平成 30 年 12 月 21 日（金）13：00～17：00

場所：日本学術会議講堂

主催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会合同東日本大震災に係る  
食料問題分科会

後援：日本農学アカデミー、日本水産学会、日本畜産学会 他

経費負担：3 万円

(6) 「アフリカ豚コレラ」

日時：平成 30 年 12 月 28 日（金）13：30～16：30

場所：日本学術会議講堂

主催：日本学術会議食料科学委員会獣医学分科会、食の安全分科会、畜産学分科会

後援：日本農学アカデミー、日本獣医疫学会 他

経費負担：3 万円

(7) 「環境変動にともなう生態系の応答を測る」

日時：令和元年 5 月 16 日（木）13：00～17：00

場所：日本学術会議講堂

主催：日本学術会議農学委員会農業生産環境工学分科会、  
環境学委員会環境科学分科会

後援：日本農学アカデミー、日本農業気象学会 他

経費負担：なし

5 総会、理事会等の開催

(1) 幹事会の開催

日時 平成 30 年 4 月 16 日（月）15：00～17：00

場所 東京大学農学部弥生講堂会議室

(2) 理事会の開催

日時 平成 30 年 7 月 21 日（土）11：30～12：30

場所 東京大学農学部フードサイエンス棟 1 階会議室

(3) 第 21 回総会の開催

日時 平成 30 年 7 月 21 日（土）13：30～14：30

場所 東京大学農学部フードサイエンス棟 2 階中島董一郎記念ホール

6 会報の発行

平成 30 年度は、第 29 号（6 月）及び第 30 号（12 月）を作成し、ホームページに掲載した。

7 アカデミー便りの発行

会員間の情報共有のため、毎月発行し、会員に郵送した。

8 ホームページの充実

諸情報を逐次更新するとともに、会報やシンポジウムの案内を掲載するなど、内容の充実を図った。

**【第2号議案】平成30年度収支決算（案）について**

（資料1-②及び1-③参照）

**【第3号議案】令和元年度事業計画（案）について**

- 1 会員の拡大
- 2 会報の作成
- 3 ミニシンポジウム（7月）の開催（資料1-④参照）
- 4 シンポジウム（11月）の開催等
- 5 学術シンポジウムの助成及び後援
- 6 総会、理事会等の開催
- 7 ホームページの充実
- 8 農学諸問題に関する調査等を実施し、日本農学アカデミー声明、  
提言及び会長談話等の発出
- 9 その他、本会の目的を達成するために必要な事業

**【第4号議案】令和元年度収支予算（案）について**

（資料1-⑤参照）

**【第5号議案】第10期役員承認について**

理事の追加ならびに監事の交代。

（資料2参照）

**【第6号議案】特別顧問への推薦について（報告）**

会長1期、副会長2期以上の経験者を特別顧問へ推薦する「理事会申し合わせ」  
を新たに規定したことに伴い、次の4名の会員を特別顧問とする。

(1) 古在豊樹、(2) 唐木英明、(3) 西澤直子、(4) 西野伊史（敬称略）

（資料3参照）

**【その他】**

## 平成 30 年度の入退会者一覧

## 平成 30 年度入会者 (12 名)

- |    |      |                       |       |
|----|------|-----------------------|-------|
| 1  | 大黒正道 | 農研機構 九州沖縄農業研究センター所長   |       |
| 2  | 渡部終五 | 北里大学海洋生命科学部特任教授       |       |
| 3  | 中谷 誠 | 農研機構副理事長              |       |
| 4  | 白谷栄作 | 農研機構 農村工学研究部門部門長      |       |
| 5  | 朝岡 潔 | 農研機構 生物機能利用研究部門部門長    |       |
| 6  | 水町功子 | 農研機構 西日本農業研究センター所長    |       |
| 7  | 久間和生 | 農研機構・理事長              |       |
| 8  | 青野光子 | 国立環境研究所室長             |       |
| 9  | 増田 昇 | 大阪府立大学研究推進機構特認教授      |       |
| 10 | 船田 良 | 東京農工大学大学院連合農学研究科研究科長  |       |
| 11 | 加藤千尋 | 弘前大学農学生命科学部助教         |       |
| 12 | 廣田知良 | 農研機構 北海道農業研究センターグループ長 | (敬称略) |

## 平成 30 年度退会者 (17 名)

- |    |           |  |    |           |       |
|----|-----------|--|----|-----------|-------|
| 1  | 宜保清一      |  | 11 | 小川益男 (逝去) |       |
| 2  | 田淵俊雄      |  | 12 | 島田淳子      |       |
| 3  | 横内囃生      |  | 13 | 門間敏幸      |       |
| 4  | 上野民夫 (逝去) |  | 14 | 國本 裕      |       |
| 5  | 三枝正彦      |  | 15 | 永井 衛 (逝去) |       |
| 6  | 渡邊誠喜      |  | 16 | 瀬尾康久      |       |
| 7  | 森 敏       |  | 17 | 新沼勝利      |       |
| 8  | 大黒正道      |  |    |           | (敬称略) |
| 9  | 樫村芳記      |  |    |           |       |
| 10 | 木村真人      |  |    |           |       |

## 日本農学アカデミー 平成30年度収支決算書（案）

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額 ①	決 算 額 ②	差 額 ①-②	備 考
I 収入の部				
会費収入	2,150,000	2,115,000	35,000	正会員分 1,965,000円 賛助会員分 150,000円
預金利息	100	102	△ 2	
当期収入合計 (A)	2,150,100	2,115,102	34,998	
II 支出の部				
会議費	503,000	402,797	100,203	総会、幹事会、シンポジウム等
諸謝金	200,000	220,000	△ 20,000	シンポジウム講師謝金
通信運搬費	84,900	77,810	7,090	総会・シンポジウム案内等、 切手・葉書
消耗品費	10,000	6,790	3,210	事務用消耗品
印刷製本費	30,000	33,819	△ 3,819	シンポジウムチラシ・ポスター、 封筒
図書購入費	921,600	911,520	10,080	月刊「学術の動向」購入費 (@480*1,899)
学会等助成費	150,000	90,000	60,000	シンポジウムの助成金 (@30,000*3件)
ホームページ管理費	120,000	123,067	△ 3,067	ホームページ維持管理費
日本農学進歩賞協賛金	100,000	100,000	0	
業務委託費	200,000	200,000	0	事務管理費
振込手数料	22,500	18,958	3,542	会費振込手数料(加入者負担)等
予備費	100,000	0	100,000	
当期支出合計 (B)	2,442,000	2,184,761	257,239	
当期収支差額(C)=(A)-(B)	△ 291,900	△ 69,659	△ 222,241	
前期繰越額 (D)	2,310,907	2,310,907	0	
次期繰越額 (E)=(C)+(D)	2,019,007	2,241,248	△ 222,241	

## 預貯金残高

内 訳	金 額
現金	0
郵便貯金	66,520
三井住友銀行普通預金	1,174,728
三井住友銀行定期預金	1,000,000
計	2,241,248



## 監査報告

日本農学アカデミー平成30年度収支決算について監査した結果、適正に会計処理されていることを認めます。

令和元年5月16日

日本農学アカデミー

監事 笹尾 彰

笹尾 彰 

監事 梶浦 一郎

梶浦 一郎 

日本農学アカデミーミニシンポジウム

## 情報通信技術の進展と食料・農業・農村

日時：令和元年7月21日（日）総会終了後（14時00分～17時00分）  
場所：東京大学弥生キャンパス内、中島董一郎記念ホール

### プログラム

14時00分開始

全体進行（佐々木副会長）

開会挨拶

14時10分～14時50分

講演「農業・農村の多様性とICTイノベーション」  
大政謙次会長（高崎健康福祉大学 農学部長）

14時50分～15時20分

講演「スマート農業と次世代稲作経営（仮）」  
南石晃明氏（九州大学大学院農学研究院 教授）

15時20分～15時50分

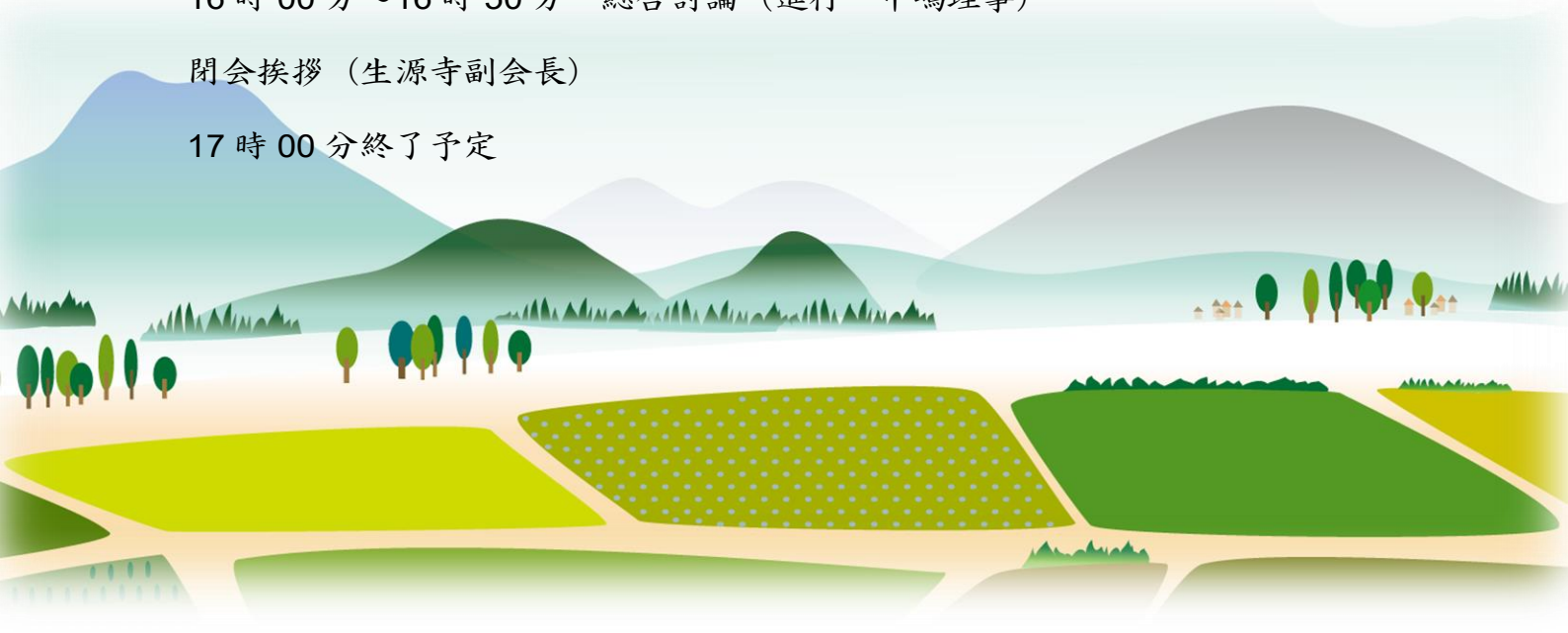
講演「農業水利システムへのICT水管理技術の導入  
——圃場・水利施設連携型水管理制御システムの開発を中心に」  
高木強治氏（農研機構 農村工学研究部門 水利工学研究領域長）

——休憩（10分）——

16時00分～16時50分 総合討論（進行 中嶋理事）

閉会挨拶（生源寺副会長）

17時00分終了予定



## 日本農学アカデミー 平成31年・令和元年度収支予算 (案)

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
I 収入の部		
前年度からの繰越金	2,241,248	
会費収入	2,050,000	正会員、賛助会員
預金利息	100	平成30年度実績 (102円)
収入合計 (A)	4,291,348	
II 支出の部		
会議費	407,500	幹事会、理事会、総会、シンポジウム開催費
諸謝金	200,000	シンポジウム講師謝金等
通信運搬費	86,100	総会等案内、シンポジウム案内等、切手
消耗品費	10,000	事務用消耗品
印刷製本費	30,000	ポスター、封筒等印刷費
図書購入費	892,800	『学術の動向』購入費 (@480*1,860冊 (155冊/月))
学会等助成費	150,000	シンポジウム等の助成金 (@30,000×5件)
ホームページ管理費	120,000	ホームページ更新料等 ((公財) 日本学術協力財団)
日本農学進歩賞協賛金	100,000	(公財) 農学会
業務委託費	200,000	事務管理費 ((公財) 日本学術協力財団)
振込手数料	36,400	会費振込手数料 (加入者負担) 等
予備費	100,000	
支出合計 (B)	2,332,800	
次年度への繰越金(A)-(B)	1,958,548	

## 第 10 期日本農学アカデミー役員（案）

（令和元年 7 月 21 日）

会長・理事	大政 謙次	日本学術会議連携会員、高崎健康福祉大学農学部長
副会長・理事	大杉 立	日本学術会議第二部会員、東京農業大学客員教授
副会長・理事	佐々木昭博	東京農業大学参与・客員教授
副会長・理事	生源寺眞一	日本学術会議連携会員、福島大学農学群食農学類長
副会長・理事	鳥居 邦夫	（株）鳥居食情報調節研究所所長
副会長・理事	長澤 寛道	元東京大学農学生命科学研究科長、前（公財）農学会会長
理事	石塚真由美	日本学術会議第二部会員、北海道大学大学院教授
理事	岩永 勝	（国研）国際農林水産業研究センター理事長
理事	勝田 真澄	（国研）農研機構理事
理事	門脇 光一	（国研）農研機構理事
理事	倉田 のり	日本学術会議連携会員、前（国研）農研機構理事
理事	沢田 治雄	（国研）森林研究・整備機構理事長
理事	嶋田 透	日本学術会議連携会員、学習院大学教授
理事	進士五十八	日本学術会議連携会員、福井県立大学長
理事	寺島 一男	（国研）農研機構理事
理事	中嶋 康博	日本学術会議連携会員、東京大学大学院教授
理事	中谷 誠	（国研）農研機構副理事長
理事	松田 幹	名古屋大学大学院教授
理事	和田 時夫	日本学術会議連携会員、 （一社）漁業情報サービスセンター会長
理事	渡部 終五	日本学術会議連携会員、北里大学特任教授
監事	梅本 雅	（国研）農研機構本部総括調整役
監事	小泉 健	（公社）農業農村工学会専務理事

（五十音順）

※黒字・再任、赤字・新任

## 会長・副会長経験者の特別顧問への推薦について

会長 1 期、副会長 2 期以上の経験者を、特別顧問へ推薦する「理事会申し合わせ」に基づき、以下の方々を特別顧問へ推薦する。

## 【現・特別顧問】(11 名)

會田勝美／佐々木恵彦／鈴木昭憲／祖田 修／常脇恒一郎／林 良博／別府輝彦／  
三輪睿太郎／山下興亜／山田康之／和田光史

## 【候補者】(4 名)

第 8・9 期 会長	古在豊樹	
第 3・4・5・6 期 副会長	唐木英明	
第 7・8・9 期 副会長	西澤直子	
第 8・9 期 副会長	西野伊史	(敬称略)